

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 「新型コロナウイルス感染症対応資金」所謂「ゼロゼロ融資」返済について	
(1) 本市における申請件数、金額など現状	
(2) 民間ゼロゼロ融資等の返済負担軽減のための保証制度（コロナ借換保証） の現状や対応策	
2. 本市における救急搬送について	
(1) 救急搬送における現状と課題	
(2) 新伊丹市民病院における救急搬送	
3. 自転車ヘルメット着用について	
(1) 現状と周知啓発	
(2) 県下自治体の補助の現状と取り組み・補助基準・対象・補助額等	
(3) 自転車通学可能な高校生など児童生徒への啓発と取り組み	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・担当部長

上記のとおり通告します。

令和5年9月13日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 北原速男

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1 統合新病院に向けての、看護師、医師の確保の状況について	
1) 統合新病院スタート時の看護師の人数と現在の看護師確保に向けて の取り組み	
2) 高度急性期病院の医療体制整備に向けた看護師の研修、スキルアップ等 の進捗状況	
3) 看護師の勤務シフト	
4) 研修医の確保状況と働き方改革	
5) 研修医1, 2年目のシフト(診療科ローテーション)とフォロー体制	
6) 医療スタッフのメンタルケア体制	
2 病床稼働率アップ、在院日数短縮とスムーズな転院調整、回復期病院の 誘致について	
1) 患者、家族への影響	
2) 回復期病床が不足している中、伊丹市での回復期病院誘致	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	病院事業管理者、関係部長等

上記のとおり通告します。

2023 年 9月 13 日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 加柴 扶美

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、就学前施設利用予定の保護者への新たな支援	
・就学前施設を利用予定の方々へ「就学前施設入園前説明会(仮称)」	
を開催。事前に情報を共有できる体制をつくる。	
2、労働力不足の課題解決に向けて	
① 今後の保育士人材確保対策	
・保育人材確保事業の今後の拡充	
② 就労継続支援と就労移行支援の利用者の就労状況と今後の事業所の拡充	
・就労継続支援 A 型事業所の拡充	
・特定企業型職業訓練校	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、担当部長

上記のとおり通告します。

令和5年 9月 12日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 前田 伸一郎

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

1、 不登校支援員

伊丹市の不登校支援員配置は、全国的にみても素晴らしい制度である。しかし小学校の勤務時間が週 10 時間では少ないという声が多い。また、中学校の支援員を復活してほしいという声も切実である。来年におけた市教委の見解を伺う。

2、 教育はアナログで

GIGA スクールで教員のデジタルスキルを重視しすぎる傾向に問題はないか。アナログスキルの大切さも打ち出すべきと考えるが市教委の見解を伺う。

3、 休校判断を前日に

食品ロスの観点から米飯が大量に捨てられるのは問題と考える。また、児童生徒の危険を回避するためにも、翌日の警報が予想される場合、前日に休校の判断をすべきと考えるが市教委の見解を伺う。

4、 生活困窮者支援

現在の支援人数は何人か。住居支援、就労支援それぞれの支援状況を伺う。就労支援については、ハローワークでなく求人サイトの利用ができないかも伺う。また、市営住宅の高層階にある空き部屋を困窮者支援に安く提供できないか伺う。

方 式	総括方式
答弁を求める者	教育長、関係部長等

上記のとおり通告します。

2023 年 9 月 13 日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 岸田 真佐人

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. いわゆる資源物持ち去り禁止条項施行後の状況について	
○ 条項施行後の回収量の推移をお聞きします。	
○ 条項施行後の周知内容についてお聞きします。	
○ 持ち去りの通報件数をお聞きします。	
○ 罰則が規定されていますがその適用状況をお聞きします。	
2. PET ボトルの水平リサイクルについて	
○ 伊丹市として水平リサイクルについて検討の有無をお聞きします。	
○ 豊中市、伊丹市、豊中市伊丹市クリーンランドの三者における水平リサイクルについて検討がなされているかをお聞きします。	
○ 企業から水平リサイクルへのアプローチの有無をお聞きします。	
○ 環境省や（公財）日本容器包装リサイクル協会の考え方をお聞きします。	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	関係部長

上記のとおり通告します。

令和 5年 9月 12日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 永松 敏彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

公立保育所・こども園等就学前施設における先生の働き方について

近年、慢性的な保育士不足です。現場で働く先生から、現場が疲弊しているといったお声をいただきました。

公立保育所・こども園では、7年連続待機児童ゼロを実現するために本来の定員を超えて子どもが詰め込まれています。

増える子どもと、不足する保育士という状況に直面しつつも、先生方は伊丹市が誇る質の高い幼児教育を目指し、強い責任感を持ってギリギリのところまで保育をされているのではないかと推察しています。

年次有給休暇の取得状況はどうか？

超過勤務状況はどうか？

先生方のワークライフバランスをよりよくしていくために何ができるのか考えてみたいと思います。

方 式

総括方式

一問一答方式

答弁を求める者

市長、教育長、担当部長、など

上記のとおり通告します。

令和 5 年 9 月 13 日

伊丹市議会議長

戸田 龍起 様

伊丹市議会議員

高橋 あこ

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 市内在住の外国人について	
① 伊丹市内にお住まいの外国人の方の数	
② 伊丹市内の外国人向け日本語学校の実態	
③ 伊丹市内企業の外国人労働者の実態	
④ 外国人との交流の機会	
⑤ 伊丹市外国人相談窓口	
⑥ 国際交流センターの常設	
2. 市民力を地域活動に活かす方法について	
① 市民のボランティア活動の実態	
② 地域の「助け合い」の実態	
③ 自治会は共助の役割を果たしているか	
④ スキルを持つ人が地域でその能力を活かせるように	
⑤ 新しい共助を作り出すには	
方 式	<input type="checkbox"/> 総括方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・担当部長

上記のとおり通告します。

令和 5 年 9 月 13 日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 高塚 伴子

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 伊丹市の地域社会における参画と協働のあり方について	
1) 自治会に対しての行政からの支援と指導	
2) P T Aの自由化とこれからの対応策	
3) 中学校のクラブ活動の今後のあり方	
4) D X支援とシームレスな自治会組織形成支援	
5) 統合された共同利用施設の運営と管理のあり方	
2. 伊丹市の商業の活性化について	
1) 期間限定プレミアム付きお買物券の発行	
2) 中心市街地の空き店舗問題の変容	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長及び関係部長

上記のとおり通告します。

令和5年9月13日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 齊藤真治

発言通告書

(質問)

発言の要旨	
1. パラスポーツの推進	
(1) 障がい者スポーツの実施状況	
(2) 伊丹市スポーツ推進計画「重点施策4:障がい者の実施者を増やす」 取り組みについて	
(3) 障がい者スポーツに関するニーズ把握のあり方	
(4) ブラインドスポーツ推進への見解	
2. 看護師の人材確保策	
(1) 看護師の募集方法と効果、採用実績と離職状況	
(2) 看護人材の不足による影響を市はどのように見込んでいるのか	
(3) 看護人材の確保と定着支援に市として取り組むことへの見解	
3. 伊丹まち未来株式会社	
(1) まちづくり会社としての経営方針を市はどう評価しているのか	
(2) 組織再編の進捗と新規事業に期待すること	
(3) コミュニティ放送事業の効果と今後の方向性	
方式	<input type="checkbox"/> 総括方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・副市長・教育長・事業管理者・関係部長 等

上記のとおり通告します。

令和 5年 9月 13日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 鈴木 久美子

発言通告書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、シルバー人材センターのインボイス対応について	
シルバー人材センターの意義と役割	
10月からの具体的な対応方法	
持続的な安定運営にむけて	
2、子どもの人権に特化した第三者機関創設に向けて	
「伊丹っ子 SOS 相談室」を創設した理由と背景	
受け入れ体制	
今後について	
方 式	<input type="checkbox"/> 総括方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、関係部長など

上記のとおり通告します。

2023年9月13日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 **おおつる 求**

発 言 通 告 書

(質 問)

☆9月は防災月間です。これからの台風シーズンを迎えるにあたり、水害対策を問う！

1. 『地域別拠点としての一時避難用防災センター支所設置の必要性』について

此れ迄、国土交通省は豪雨災害時猪名川が決壊した場合、産業道路沿いの地域では、5mほど水没するとのシミュレーションを展開し、市民に公表された。市内の30%にあたる地域に被害が及ぶと市民の不安を煽り、普段から避難の準備を怠らないようにと警告を発している。伊丹小学校と北中学校が避難場所に指定されているが、北河原地域から距離がある。地域での警報誘導と一時的避難場所が必要に思える。

今後、市民に安全安心な伊丹市水害対策の取り組みをどのように周知させるのか。

2. 『これからの台風シーズンを迎えるにあたり、豪雨対策を問う』

水防の観点から水害対策に効果があるピーク時に一時的に雨水を溜め少雨時に排水する方式で水害の危険地域対象にある事業系建築物等やマンション建築時に貯留施設設置の義務付けが必須だ。要綱ではなく、条例化での対応が必要だ。

方 式

総括方式

一問一答方式

答弁を求める者

藤原市長、坂本副市長、木下教育長、大西上下水道事業管理者、各関係部長

上記のとおり通告します。

令和 5 年 9 月 13 日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員

泊 照彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
3. 『災害時に避難の障害となる街路樹、本来あるべき植樹の在り方とは』	
兵庫県では、県道の中央分離帯の低木植栽を廃止してきている。伊丹市でも狭隘な歩道に無理やりに高木の樹木を植樹しているが、成長するにつれ、根起こしが発生し、歩道のタイルが剥がれ、防風時には倒木し、道路や歩道を塞ぎ、本来安全なはずの歩道が傷んでいる。樹木を生かす本来の植樹場所を見直すべきだ。	
4. 『駄六川の大掛かりな浚渫はいつ頃に実現するのか』	
歴史的に由緒があり、1級河川である駄六川。昭和42年の大型台風による浸水被害後、大掛かりな浚渫が行われたが、56年経た現在、汚泥が堆積し、4mから5mの深さだと言える。今のままだとまとまった降雨の場合でも床下浸水の恐れが危惧される。	
大水害を予防するために今一度浚渫工事の取り組みをお願いしたい。	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	藤原市長、坂本副市長、木下教育長、大西上下水道事業管理者、各関係部長

上記のとおり通告します。

令和5年9月13日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 泊 照彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
・ 不登校児童生徒を取り巻く状況	
1. 小・中学校における不登校の状況	
2. 不登校の要因と対策	
3. 小・中学校による不登校対策と支援	
・ 伊丹観光戦略について	
1. 観光戦略対策	
2. スカイピアガーデンのイベント効果	
3. プラネタリウム 100 周年記念 想定来館者数及び周知方法	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長 事業管理者及び関係部長

上記のとおり通告します。

令和 5 年 9 月 11 日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 原 直輝

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 熱中症対策について	
(1) 学校部活動における対策について	
(2) 学校部活動の地域移行を見据えた対策について	
2. 出生率向上に向けた施策について	
(1) 無痛分娩について	
(2) 出生前診断について	
(3) 産後ケア事業について	
(4) 保育所入所申請の申請期限後に出生した子どもの取り扱いについて	
(5) 家庭保育している世帯に対する支援について	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、担当部長

上記のとおり通告します。

令和 5年 9月12日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 花田 康次郎

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. LINE を利用した「スマート広報」の導入検討について	
・ 市民が利用するとお得となる「プレミアム付商品券」「はばタン Pay+」などの「広報伊丹」以外での「市民への周知」方法	
・ SNS を活用した効果的な「市民への周知」方法	
・ SNS を利用した広報の予算	
・ LINE 公式アカウント『伊丹市』の広報的な配信の検討	
・ LINE 公式アカウント『伊丹市』における「セグメント（希望内容対象者）配信」の検討	
2. 地域子育て支援拠点(むっくむっくルーム他)のおもちゃ等の充実について	
・ おもちゃの充実と定期的なローテーション	
・ おもちゃの管理と対策	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・事業管理者及び関係部長

上記のとおり通告します。

2023 年 9 月 13 日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 鈴木 隆広